

日本植物病理学会第 11 回植物病害診断教育プログラム

開講のお知らせ

植物の病害診断は、植物病理学の知識を総合して正確な結果を出すことを要求される植物保護の基幹技術です。実際には、診断のみで全てが終わるわけではなく、的確な対策を処方する必要があります。これには、非常に高度な技術と経験が必要となります。また、診断にはそれなりの責任が伴います。誤診をしてしまうと多大な被害を出す危険性があります。しかし、近年、植物病理学の専門教育や基本的な実験手法を学ぶ機会のなかった方々が、農薬会社・種苗会社のような植物病理学に関連した企業や県・国の試験研究機関の技術者に配属され、植物病害診断に直面するケースが増えてきています。このような場合、診断に対する考え方、診断技術の基礎知識などが直ちに必要となります。このような現場からの要請に対応するため、日本植物病理学会は平成 16 年度から毎年診断教育プログラムを開講しています。

本年度も、水稲、野菜、花卉等の病害診断を実物サンプルの観察や実習を通して学ぶためのプログラムを企画しました。今回は特に、問診から対策の指導に至る過程を模擬的に体験するためのセクションを組み込みました。

本プログラムにご興味のある方の参加を募ります。なお、受講者には修了証を交付します。

受講対象：本学会会員と非会員

募集定員：20名

開催時期：平成 27 年 7 月 27 日（月）から 7 月 31 日（金）までの 5 日間

開催場所：神戸大学農学部（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1）

費用：●受講料：本学会会員 20,000 円（学生は 10,000 円）非会員 40,000 円（学生は 20,000 円）

●懇親会 5,000 円（予定）、神戸－明石海峡大橋ディナークルージング 8,640 円（希望者のみ）

（旅費・宿泊費は別）

申し込み：氏名、年齢、勤務先（学校名）とその所在地、役職、メールアドレス、電話番号、受講希望理由を、実行委員代表（神戸大学農学研究科 土佐幸雄）までメール（tosayuki@kobe-u.ac.jp）にてお知らせください。〆切は 6 月 12 日（金）と致します。申込者が定員を超えた場合は、若手・社会人を優先して受講者を決定します。なお、受講者には、後日詳細情報をお送りします。

プログラム

7 月 27 日（月）

13:20～ 13:30 開会挨拶 実行委員代表
学会長挨拶

13:30～ 17:00 植物病害診断のプロトコル

相野 公孝（兵庫県農林水産技術総合センター）

18:00～ 20:00 懇親会

7 月 28 日（火）

9:00～ 12:00 花卉・野菜の病害診断(1)

松浦 克成（兵庫県農林水産技術総合センター）

13:00～ 17:00 花卉・野菜の病害診断(2)

神頭 武嗣（兵庫県農林水産技術総合センター）

7 月 29 日（水）

9:00～ 12:00 植物ウイルス病の診断

中屋敷 均（神戸大学農学研究科）

13:00～ 17:00 水稲の病害診断(1)

中馬 いづみ（神戸大学農学研究科）

7 月 30 日（木）

9:00～ 12:00 水稲の病害診断(2)

中馬 いづみ（神戸大学農学研究科）

13:00～ 17:00 耐性菌検定法

鈴木 啓史（三重県農業研究所）

19:00～ 21:20 神戸港－明石海峡大橋ディナークルージング（希望者のみ）

7 月 31 日（金）

9:00～ 11:30 携帯端末を用いた病害診断と防除対策 鈴木 啓史（三重県農業研究所）

11:30～ 12:00 修了証授与式・閉会挨拶

問い合わせ先：神戸大学大学院農学研究科 土佐幸雄（TEL: 078-803-6544, E-mail: tosayuki@kobe-u.ac.jp）